



聴障仙台通信

春季号

令和3年3月17日
仙台市聴覚障害者協会
仙台市青葉区五橋2丁目12-2
仙台市福祉プラザ8階
FAX 022-723-4875
e-mail Sendai530709@gmail.com

2020(令和2)年度



ろうあ新成人を祝うつどい

日時
令和3年1月24日(日)
13:30~15:30

会場
仙台市福祉プラザ11階
第一研修室

主催
仙台市聴覚障害者協会

共催
仙台市



平間会長挨拶

郡仙台市長挨拶

斎藤議員挨拶

高橋議員挨拶



新成人代表のお礼の言葉
菊地 元彌さん



ろうの先輩たちからの応援メッセージ

今年度は、コロナ禍ということで、例年とは違う形式での開催となり、県内のろうの先輩たちから応援メッセージをいただくという記念企画を行いました。

福田夕香さんには、宮城県聴覚障害者協会青年部の活動はもとより、全国ろうあ連盟青年部や東北ろうあ連盟青年部での活動等についてもお話いただき、様々な活動に精力的に取り組んでいる姿を見せていただきました。新成人からの質問にも丁寧に答えていただき、社会人のろうの先輩の話聞く良い機会となったと思います。

また、県内の就労支援施設で働いている聴覚障害者の方の様子を取材し、その映像を当日新成人のみなさんに見てもらいました。いろいろな聴覚障害者が社会で活躍している様子が新成人にも伝わったと思います。

コロナ禍での開催で、新成人の参加は2名のみでしたが、今年度も無事に会を開催し、新成人を祝うことができ良かったです。



2020(令和 2)年度ろうあ者に対する社会生活教室

2月14日(日)にろうあ者に対する社会生活教室があり、料理教室『ロシア料理を作ろう』講演『ロシアと日本の文化の違い』が行われました。前日の夜11時08分に突然大地震が起き、次の日は実施できるかと心配しました。でも当日は良い天気になり、14名の方に参加することができ、安心しました。

報告



2/14
(日)

第6・7回

『ロシア料理教室&ロシアと日本の文化の違い』

参加数：14名



公益財団法人宮城県国際化協会
国際理解教育支援事業登録外国人講師
ザンペイソフ・バキトグル 氏



ザンペイソフ・バキトグル先生に「ピロシキ」と「ボルシチ」という料理を優しく分かりやすく教えて頂きました。1グループ5名ずつに分かれて料理を作り、若い男性2名も参加して和気あいあいと楽しい料理教室でした。また、手作りデザートまで持参して頂き、感謝しています。最後に出来上がった料理をみんなで美味しく頂きました。

コロナ禍の中での開催でしたが、3密にならないよう注意し、感染対策も行いながら実施をし、無事に終了しました。1日も早いコロナ終息を祈りたいですね。

【女性部担当・阿部咲 記】

ロシア料理教室の後、ロシアと日本の文化の違いについての講演を拝聴しました。

ロシアのイメージは民芸のマトリョーシカやバレエ、スポーツが盛んな国という風しか知りませんでした。実際は多民族国家でロシアのクリスマスは新年が明けてから、つまり1月7日にやるそうです。また、見た目は強面で怖く見えますが、とても親切で家族や友人との絆がとても強いそうです。スポーツが盛んで強い国で、非常に人間味のある豊かな文化が存在していることもわかりました。

【副会長 高橋則子 記】



参加者からの感想①

料理教室『ロシア料理を作ろう』と講演『ロシアと日本の文化の違い』で、私はロシア出身でしたので、参加しました。小さい頃からよく食べていて、今も食べている「ピロシキ」が大好物です。ロシアの料理の作り方を参加者たちが知り、作ってくれて嬉しかったです。

また、講演時もロシアの文化について話しかけていただき、日常生活のマナーや生活習慣の違いが多くありました。私は知らなかったことがたくさんありました。でも、いい勉強ができました。参加者たちと一緒に楽しく過ごすことができ、良かったと思いました。

日本と海外の様々な場面での文化の違いを知り、もっといろいろな文化を体験してみたいと思いました。

【ザンペイソフ・パウルジャン 記】

参加者からの感想②

テーマが面白そうと関心を持ち、今回の社会生活教室に参加しました。

ロシア料理は、とても美味かったです。日本の料理で言うと、色んな具が沢山入っている豚汁と似てるなと思いました。身体を温めるためのお料理だなと感じました。

ロシアの文化は日本との違いもありますが、子どもの遊びはお金がかからないものだったりするところ等似ているところもありました。夏は顔や肌がすぐ黒くなってしまうようですが、シミなどは気にしないというのは意外でした。

講師のザンペイソフ先生の息子さんはろう者で、先生は手話はあまりできませんが、顔の表情等を読み取れて、コミュニケーションが上手く取れていることにとっても感心しました。参加できて良かったです。本当にありがとうございました。【匿名】

国内でワクチン接種が始まるも・・・ 新型コロナワクチンってなんだろう？

新型コロナウイルス感染症の国内初となるワクチン接種が始まっています。

まず、一部の医療従事者に対して先行接種が行われ、3月中頃からは、新型コロナ診察に関わる医師らに接種を始めます。その後高齢者と続く予定です。

仙台市でも現在準備が進んでいるようです。接種会場などの最新情報は、仙台市のホームページをご確認ください。

接種当日は、「問診票の不明点を質問する」「医師に質問する」など、医師らとコミュニケーションが必要となる場合は、必要に応じて手話通訳者派遣を利用しましょう。手話通訳者の接種会場への配置も予定されています。

コロナ対策をしっかりとって過ごすようにしてください。

新型コロナウイルス感染症コールセンターのFAX番号が変わりましたので、お知らせいたします。



仙台市
新型コロナウイルス感染症
受診・相談センター(コールセンター)

聴覚障害者の方へ

FAX:

022-200-2965
24時間受付対応

メールアドレス:

sodan-corona@medistaffsup.com
受付時間：毎日午前 8:30-17:15

第8回ろうあ者に対する社会生活教室 「ワクチンの歴史について ～予防接種はいつから始まったか?～」

令和3年3月27日(土)10:00-12:00
仙台市福祉プラザ11階 第一研修室
詳細はチラシをご覧ください。



第43回定期総会

日時：令和3年4月18日(日)
13:00～15:00

場所：仙台市福祉プラザ 10階
第二研修室

※詳細は別途ご案内いたします。



各区役所からのお知らせ



各区役所障害高齢課の窓口において、手話通訳者不在時の筆談メモやタブレット(インターネット)による手話通訳対応が出来るようになりました。ぜひご利用ください。

手話通訳が必要な方へ

お気軽にお申しつけください。

手話通訳者不在時の筆談メモ、
タブレット(インターネット)
により手話通訳対応しております。



仙台市障害者総合支援センター
各課受付 9:00～16:15
午後受付 16:30～17:00
仙台市福祉プラザ第二研修室

手話通訳不在時筆談メモ

氏名 (姓・名)	様
ご用件	相談・手続・その他
来所予定日時 (月・日・時刻)	月 日 (曜日) 午前 時 ・ 午後 時
ご伝言 (必要時)	

お知らせ

※情報提供※

補聴器購入までの流れ



意見書の提出による文書判定をご希望の方

障害者総合支援センターでの来所判定をご希望

下記の書類を区役所に提出します

①補装具費支給意見書

補装具費支給意見書の書ける耳鼻医については窓口でご確認ください。

②新規購入希望補聴器の試聴結果

補聴器店もしくは一部の医療機関補聴器で、試聴が可能です。購入希望補聴器店等にお問い合わせください。

①補聴器の試聴をします。

補聴器店もしくは一部の医療機関で試聴が可能です。補聴器店等から、試聴結果が渡されます。

②障害者総合支援センターから判定日の連絡があります。

判定は下記の日時に実施しており予約制です。医師の都合により日程が変更する場合があります。

第1水曜日(午前)

第3・4木曜日(午後)

(障害者総合支援センターが書類の確認・判定をします。)

障害者総合支援センターに行き判定を受けます。①の補聴器の試聴結果を持参します。判定(医師の診察等)にかかる時間は10分間程です。

区役所から、支給決定通知書と支給券が送付されます。

補聴器店に連絡をし、代金を支払い補聴器を購入してください。支給決定通知書、支給券と印鑑を店舗にご持参ください。

- ・ 交付の手続きでわからないことがあれば、申請した区役所へお尋ねてください。
- ・ 試聴中の補聴器に不具合があった場合は、補聴器業者に連絡してください。

仙台市障害者総合支援センター

TEL : 022-771-6511

FAX : 022-371-7313

e-mail : kos005380@city.sendai.jp

事務局からの お知らせ

聴障仙台事務所の時間【3月～4月】

火曜日…9:00～17:00

水曜日…9:00～17:00

木曜日…9:00～17:00

来所の際には、事前に
FAX またはメールで
ご連絡願います。